

はちまんたい議会だより

ギカイのひろば

No. **44**

2016年(平成28年)
8月12日



**優勝を願い
全力応援**

— 西根中学校 —

主な内容

- 5月臨時会…………… P 2
- 6月定例会…………… P 4
- 一般質問(8人)…………… P 6
- 政務活動費収支報告…… P 12



◎委員長 立花安文 ○副委員長 山本榮
委員 高橋守 工藤直道 高橋光幸
遠藤公雄 田村孝

議会議員定数等調査特別委員会

※ 6月定例会で設置



◎委員長 大森力男 ○副委員長 米田定男
委員 伊藤一彦 高橋守 田村孝 遠藤公雄
立花安文

議会運営委員会

会派構成

- ◆八起会 ◎高橋守 立花安文 小野寺昭一
井上辰男 畠山康 田村善男 工藤隆一
- ◆市民クラブ ◎工藤直道 渡辺義光 工藤剛 大森力男
- ◆緑松会 ◎高橋光幸 伊藤一彦 古川津好
- ◆日本共産党 ◎米田定男 山本榮 高橋悦郎
- ◆自由クラブ ◎関善次郎 遠藤公雄
- ◆新政クラブ ◎大和田順一 田村孝
- ◆無会派 北口和男

(◎=代表者)

一部事務組合議会議員など

- 盛岡地区広域消防組合議会議員 高橋光幸
- 盛岡北部行政事務組合議会議員 渡辺義光
山本榮 遠藤公雄 井上辰男 田村善男
- 岩手県後期高齢者医療広域連合議会議員
関善次郎
- 監査委員（議会選出） 伊藤一彦

A

現在、県で取り扱っている自動車取得税の廃止に伴って、新たにその財源としてできたものである。それについて、県下同じルールで取り扱いが行われるべきものであり、期間はいつまでかまだ示されていない。

Q

軽自動車税の環境性能割については、当分の間、県が賦課徴収し、県から市へ払い込まれる規定になっている。期間はいつまでか。

歳入、歳出それぞれ3111万4千円を増額し、累計204億1611万4千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

- ▼定住促進雇用対策事業 209万9千円
- ▼りんどう品種開発事業 500万円
- ▼スクールバス運行事業 466万円

3111万円増額した補正予算

【議案第5号】 平成28年度八幡平市一般会計補正予算（第1号）

平成28年第2回臨時会 賛否の分かれた議案の採決結果		議員名																					議決結果
議案名		1 工藤隆一	2 田村善男	3 畠山康	4 井上辰男	5 立花安文	6 大森力男	7 渡辺義光	8 工藤剛	9 遠藤公雄	10 古川津好	11 小野寺昭一	12 田村孝	13 山本榮	14 高橋守	15 高橋悦郎	16 関善次郎	17 大和田順一	18 高橋光幸	19 米田定男	20 北口和男	21 伊藤一彦	
発議案第1号	陸上自衛隊岩手駐屯地の体制維持と周辺地域の環境整備を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	原案可決

※賛成＝○、反対＝● 工藤直道議長は採決に加わりません

5月臨時会

●会期 5月12日～5月13日（2日間）

八幡平市議会新体制決まる

— 正副議長は議員の申し合わせ事項 常任委員会などは任期満了により改選 —



副議長 渡辺義光 氏

議長・就任のあいさつ

このたび私は、議員各位のご推挙により、議長に就任しました。議会基本条例にうたった市民の皆さまへの約束事を着実に実行し、オープンで信頼される議会を目指してまいります。今後とも、市議会へのご支援ご協力をお願い申し上げます。



議長 古川津好 氏

議長選挙結果 古川津好議員（13票） 高橋守議員（9票）
副議長選挙結果 渡辺義光議員（12票） 田村孝議員（10票）

常任委員会などの委員構成

教育民生常任委員会



◎委員長 遠藤公雄 ○副委員長 井上辰男
委員 高橋光幸 高橋守 山本榮 大森力男
立花安文

総務常任委員会



◎委員長 工藤剛 ○副委員長 畠山康
委員 北口和男 米田定男 関善次郎
田村孝 小野寺昭一

議会広聴広報常任委員会



◎委員長 関善次郎 ○副委員長 工藤隆一
委員 高橋光幸 大和田順一 高橋悦郎
工藤剛

産業建設常任委員会



◎委員長 高橋悦郎 ○副委員長 田村善男
委員 渡辺義光 大和田順一 伊藤一彦
工藤直道 工藤隆一

6月定例会

●会期 6月16日～6月21日(6日間)

中学生まで医療費無料化 条例一部改正を可決

今回は
報告 3件
市長提出議案 14件
議員提出発議案 1件



岩手山焼走りマラソンでスタートする中学生

大更駅前線整備に伴い市道認定

【議案第3号】 市道路線の認定に関し議決を求めることについて

大更駅前線沿道整備土地地区画整理事業の施行に伴い道路整備が必要な路線について、大更駅西側に新たに4路線を市道認定するものです。

Q この議案の根拠になっ
ているのは、昨年策定した公
共交通網形成計画だと思っ
た。この計画で大更を東西都市
軸の形成とあるが、位置付
けを伺う。

A 市としてはコンパクトシ
ティの推進を目標として
いる。その地域は大更、荒屋、
田山の3箇所、特に人口
が集中している大更を中心
と位置付けて交通網の形成
を進めていきたい。都市軸
の形成については、買い物
とか医療機関が集約されて
いる大更地区と荒屋、田山
を結ぶ交通網を図る。

旧東大更小体育館 大更コミセン管理

【議案第7号】 八幡平市立コミュニティセンター条例の一部を改正する条例

旧八幡平市立東大更小学校体育館が、八幡平市東大更体育館として八幡平市立大更コミュニティセンターの付属施設となりましたので、使用予約受付は大更コミュニティセンターとなります。

Q 旧東大更小学校の校舎に一
部耐震改修が必要な部分が
含まれているようだが、そ
の部分についての検討をし
ているのか。

A 公共施設管理など、計画を
作成中である。市内には、未
使用の施設もあるので、そ
れも含めて、検討を進めて
いきたい。



大更コミセン付属施設となった旧東大更小体育館

1億391万円 増額した補正予算

【議案第9号】 平成28年度八幡平市一般会計補正予算(第2号)

歳入、歳出それぞれ1億391万7千円を増額し、累計205億2003万1千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

- ▼橋梁長寿命化対策事業 3300万円
- ▼農業担い手育成支援事業 1658万円
- ▼観光振興対策事業 700万円

Q 兄川リハビリ牧場について、
今までは葛巻町の畜産公社
に貸しているようだが、去
年刈り取った牧草もまだ
運搬していない状況である。
今年の契約はどうなってい
るのか伺う。

A 葛巻町の畜産公社に牧草を
供給する契約で、公社で牧
草をロールして運搬するこ
とになっている。ロールし
た牧草が1000個ほどあ
るが、使うときに公社が運
搬するものと思われる。

駐車場整備に 43万2千円増額

【議案第12号】 平成28年度八幡平市国民健康保険西根病院事業会計補正予算(第1号)

人事異動により、給与費を130万9千円を減額し、経費として53万6千円を増額する。経費のうち修繕費43万2千円は、病院東側の未利用地を新たに10台程度の駐車場として整備するものです。

Q 10台分を整備することで、
駐車場不足の問題は解決す
るのか。

A 新病院移転は4年後の計画
のため、今回の増設で様子
を見ながら、更なる増設を
検討していく。

1620万円 増額した補正予算

【議案第14号】 平成28年度八幡平市一般会計補正予算(第3号)

歳入、歳出それぞれ1620万

議員定数等調査 特別委員会を設置

【発議案第1号】 議会議員定数等調査特別委員会設置について

本市の行財政状況、近隣市町村の動向や検証を行い、議員定数などの調査と検討を目的に議会議員定数等調査特別委員会を設置するものです。

平成28年第2回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果

議 案 名		議 員 名																					議 決 結 果	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		
		工藤隆一	田村善男	畠山康	井上辰男	立花安文	大森力男	工藤剛	工藤直道	遠藤公雄	小野寺昭一	田村孝	山本榮	高橋守	伊藤一彦	高橋悦郎	関善次郎	大和田順一	高橋光幸	米田定男	北口和男	渡辺義光		
議 案 第 3 号	市道路線の認定に関し議決を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	原案可決

※賛成=○、反対=● 古川津好議長は採決に加わりません

質問した事項

- 1 ^{やまもと さかえ}**山本 榮** 議員……P 6
 - ・完全給食の早期実施について
 - ・地域公共交通網形成計画について
- 2 ^{はたけやま やすし}**畠山 康** 議員……P 7
 - ・国体参加者を促すには
 - ・消防団員の減少対策はあるか
- 3 ^{いのうえ たつお}**井上辰男** 議員……P 8
 - ・高齢者の地方移住について
 - ・自然災害における問題点と対応策について
- 4 ^{たかはし えつろう}**高橋悦郎** 議員……P 8
 - ・子どもの貧困について
 - ・T P Pについて
- 5 ^{わたなべ よしみつ}**渡辺義光** 議員……P 9
 - ・東京五輪への取り組みについて
 - ・八幡沼、蓬萊境の保全と活用について
 - ・教育研究所設立構想について
- 6 ^{まい た さだ お}**米田定男** 議員……P 10
 - ・ふるさと納税制度について
 - ・高校生の通学定期購入への助成拡大について
- 7 ^{きたぐち かずお}**北口和男** 議員……P 10
 - ・政府機関の地方移転について
 - ・西根庁舎の活用について
 - ・防災安全対策について
 - ・ふるさと納税の推進について
- 8 ^{えんどう きみお}**遠藤公雄** 議員……P 11
 - ・地域振興協議会について



^{やまもと さかえ}**山本 榮** 議員
(日本共産党)

全ての子どもに完全給食

当面は補食給食を継続



安代地区学校給食センター

問 市は、補食給食は自家米の持参で地産地消を推進し、親子のふれあいが食育から重要としている。自家米の弁当持参の児童生徒の人数や率を伺う。市内産米による米飯付完全給食の方が、地産地消の推進になると思う。主食が欠ける子ども

もがにいることは学校給食の目的が達成されていないものである。これは子どもに差別が生じ、教育上もよくない。全ての子どもの健全な成長のためには、弁当持参ではなく完全給食が望ましい。完全給食の給食費アップは就学援助制度で全

額援助される。1食当たりの給食費アップ額はいくらか伺う。
教育長 自家米による弁当持参の児童生徒は755人で46%である。弁当持参で朝食を摂取する習慣が図られ地産地消の推進が図られている。弁当を持参してこ

ない子どもの状況は、主に持参忘れ、おかずで足りるなど子どもの都合によるもので経済的理由によるものではない。完全給食とする場合、1食あたり50円〜60円増額となる見込みであり、当面は現状の補食給食を継続していく。

公共交通網計画で下校バスの運行を
問 田山行きの安代中学校下校バスをスポ少活動後にも運行して欲しい。
副市長 地域公共交通網計画の中で検討する。



^{はたけやま やすし}**畠山 康** 議員
(八起会)

消防団員の負担軽減

総合的に検討する



出動に備える消防車両

問 消防団員は消火活動はもとより、台風、地震などの自然災害、救助活動、捜索活動など消防団の任務は多岐にわたる。団員減少のなか団員の負担軽減について、どのように対応しているのか伺う。
市長 団員の確保と適正な

消防団編成が重要である。本年6月新設機能別団員として、OB団員47名の方に入団していただいた。市民の防災意識の維持、向上と消防団の重要性をPRし、団員のさらなる確保に努め、負担軽減と分散を図っていく。

岩手国体に市民参加を促すには

問 心身両面に与える文化としてスポーツに親しむことは極めて大きな意義がある。全国の選手、関係者にエールを送り、市民も一体となつて勇気と感動を体験

してほしい。市民参加を促す手段を伺う。
市長 八幡平市で開催される5競技について、競技観戦ガイドブックを全戸配布し興味を促す。8月の花火まつり会場において炬火名決定、集火イベントを行う。また、大会前の各種スポー

ツイベントを開催し、市民の意識向上を図っていく。
問 花いっぱい運動の内容について伺う。
市長 西根バイパスの両側歩道を利用して7・1^ホに2000個のプランターを設置し、市民、来会者の大会ムードを高めていく。



いのうえ たつお
井上辰男 議員
(八起会)

問 平成31年までに60人の移住者受け入れの可能性は、市長 オークフィールド八幡平の2期棟完成及び周辺別荘地への団塊世代の移住を考慮し進めている。

問 地方移住については、地域住民とのコミュニケーションが一番大事だと思う

答 具体的な取り組みは、市長 移住の条件として、地域の人と一緒に活動しながら年若い下さいと話している。目的のない方は、受け入れないという考え方で移住促進を進めていきたい。

高齢者移住の財政負担 経済波及効果期待できる

**岩手山避難計画は
平成29年度策定**

問 要支援者の名簿化が必要であるが、名簿作成支援者の確保は、市長 支援者の確保などを含め、作成方法などを今後検討していく。

問 外国人観光客を支援する通訳ボランティアの確保や養成が必要ではないか。市長 観光施設などと協力、分担して取り組む必要がある。災害時情報ポータルサイトの活用や語学力の養成など支援の充実に努める。

問 自衛隊OB組織との防災協定締結の考えは、市長 他地域の状況を精査し検討する。



CCRCを実践する市内の施設



たかはし えつろう
高橋悦郎 議員
(日本共産党)

非正規労働で貧困広がる 子どもの貧困に関連する

問 山形大学の調査によると、2012年で生活保護以下の収入しかない子どもがいる世帯が全国平均で13・8%になっている。この調査では、同時に雇用形態が子どもの貧困にどのような影響しているかも調査していて、非正規労働者率

の高い都道府県が子どもの貧困率も高いことが明らかになった。今、非正規労働者が4割まで増加し、そのことによる経済格差が広がると思うが、見解を伺う。

副市長 非正規労働での所得の問題は当然生活の不安定につながる。そのことに

よって、子どもの貧困率にも関連してくると思われる。

問 就学援助制度を条例で定め、その対象者が漏れなく受給できるようにすべきでは。また、受給条件を緩和し、対象者拡大を図る考えは。さらには、入学準備時期に合わせて支給する考

答 えは、教育総務課長 制度の条例化はその条件を満たしていない。受給条件緩和と入学時期の支給については検討していく。また、修学旅行へ全額助成できるかも検討している。

問 学校給食にご飯も出る完全給食にするべきだ。その際、ご飯分の給食費は子育て世代への新たな支援策という立場で、市が負担するべきではないのか。

教育長 ご飯持参給食は、親子のコミュニケーションをとるいい機会になっているので続けたい。



西根・松尾地区に供給している学校給食センター



わたなべ よしみつ
渡辺義光 議員
(市民クラブ)

問 児童生徒の学力向上は、教職員の指導力強化と研修体制の確立とが課題である。教育研究所設立を構想しているのか。

教育長 4月から教育指導課を新設。市内小中学校長で構成する準備委員会で協議し来年度に立ち上げたい。

問 岩手県教育振興運動をモデルに、学校教育から生涯学習まで一貫した総合的な教育研究の考えは、教育長 生涯教育の重要性は認識しているが、義務教育段階の教育研究所とし、今回の設立構想の中には計画していない。

生徒・教職員の学力向上 29年度に教育研究所設立

東京五輪に特産品

問 東京五輪・パラリンピックに向けて市民参加意識の醸成と、リンドウなど市の特産品提供や事前合宿誘致の情報発信の強化を。市長 一般財団法人花普及センターと相談し、市のリ

ンドウを飾るなどの対応策を考える。ブランド化すると効果は絶大である。事前合宿誘致による交流を通じ国際交流へつなげるためホストタウンへの登録を検討中である。海外への情報発信は、広域自治体で連携した活動を重点的に進めたい。

八幡平の自然環境

問 国立公園指定60周年の八幡平地域の総合的な環境調査が必要では。市長 環境省や関係機関と連携し国立公園内や周辺施設の整備対応を進め、岩手県へ重点的に要望していく。



新たな学力を育てる教師の指導力



まい た さだ お
米田定男 議員
(日本共産党)

問 北森駅と盛岡駅間の通学定期購入費は年間約19万円、教育費の一部にすぎない通学定期代だけでこれだけの負担という実態は過酷という認識はあるか。また、子育て支援の充実という立場から、助成の大幅拡大が必要である。

市長 通学に伴う経費として毎月2万円前後の支出は大きな負担であると認識している。子育て支援をさらに進めるうえでも平成29年4月からの補助金引き上げを検討する。

通学定期負担は過酷

次年度の助成拡大を検討

ふるさと納税とは

問 寄付という形式だが、実質的には他の自治体への住民税納付である。自らは、行政サービスを受け、それを要求し、しかし住民税は他の自治体への納付を認める制度といえる。収入の確

保のためには、他の自治体へは寄付を募り、自らの住民には寄付を控える様に啓蒙せざるをえない。全ての自治体がこつこつという立場に立てば、この制度は成立しないという根本的な矛盾を抱えた制度である。

で大きな矛盾を生み出す。自治体間がばらばらになつてしまつたところのある制度という内容で東北市長会でも発言した。今後も現状の矛盾については訴えていく必要がある。



北森駅通学風景



きたぐち かず お
北口和男 議員
(無会派)

問 中央省庁7機関が移転に挙がっている。農林水産業の推進と震災復興の加速に農林水産省を北海道を含めた北東北3県盛岡以北への移転を隣接自治体と連携して要望するべきと思うが、市長 今回岩手県では、省庁の誘致提案はしていない。

防災科学技術研究所ほか計5件の研究機関などの誘致提案はしている。

西根庁舎の活用要望はどうか

問 西根庁舎の活用について、新岩手農協本所事務所としてもらえれば市でも実

現に向けての支援はするとの要望しているが進捗状況は。

市長 この件に関しては、じっくり取り組んでいく旨、新岩手農協から話を聞いているが、正式な回答は得ていない。

問 八幡平エリアは常務理

農林水産省を盛岡以北

県では誘致提案はない



西根庁舎活用要望は新岩手農協に

自然水利看板の設置はするべき

問 山林火災の消火には消防自然水利の看板を設置し、予防に努めるべきである。

市長 使用可能な自然水利の確保を行い予防に努める。



えんどう き み お
遠藤公雄 議員
(自由クラブ)

問 地域振興協議会長とコミニティセンター長の現状はどうか。

地域振興課長 全部で12協議会中2カ所が別々である。問 制度発足時の当局の指導は同一だったか。

地域振興課長 設立に当たり基本的なラインは示して

いるが、地域の実情に合わせると今の体制となっている。問 今後当局は、どのような指導をしていくのか。

地域振興課長 地域にあった形で地域で決めていたいただきたい。

問 地域振興協議会はこの協力金などの実態は。

10年区切り検証見直し

対象経費交付額の検証



コミセン主催交流運動会餅まき

街灯のLED化は

問 街灯のLED化は大変好評だが、1自治会10万円だとすると全集落が終わるのに10年以上かかる計算だ。

副市長 重点的に進めるとか、財源をどうするか検討していきたい。

会派(議員)別 視察研修一覧 (27年度) ※研修会参加は除く	会派など名称	期 日	視察先	視察内容
	八 起 会	7月21日 22日	滋賀県大津市 島根県海士町	議会ICT・BCP・基本条例について 子供たちを育てる島の取組みについて
		11月26日	石川県金沢市	地方創生の為のCCRCについて
	新政クラブ 工藤直道 北口和男	7月23日 24日	島根県浜田市 鳥取県境港市	ふるさと納税について 鬼太郎を活用したまちづくりについて
	新政クラブ ・ 北口和男	1月27日	新潟県上越市	人口減少問題調査対策特別委員会の活動について
		28日	長野県大田市	定住促進事業について
	新政クラブ	2月22日	秋田県鹿角市	文化の杜交流会館「コモッセ」について
	緑 松 会 ・ 自由クラブ	7月21日 22日	岐阜県高山市 長野県松本市	乗鞍自動車利用適正化協議会の取組みについて エコラインの利用状況について
		11月24日 25日	愛媛県松山市 山口県岩国市	旅行代理店への補助事業について UIJターン促進事業について
	日本共産党	7月16日	千葉県野田市	自治体合併に伴う旧庁舎改修による複合施設の整備について
	工藤直道	11月18日	福島県相馬市	大震災からの復興と備えについて
		28日	早稲田大学	地方創生の課題と自治体の役割について キャリア選択としての農業経営者について



日本共産党・自治体合併に伴う旧庁舎改修による複合施設の整備視察（昨年7月16日、千葉県野田市）



新政クラブ、工藤直道、北口和男・ふるさと納税視察（昨年7月23日、島根県浜田市）

政務活動費に充てることができる経費の範囲		
項 目	内 容	主な適用例
調査研究費	会派(議員)が行う市の事務や地方行財政などの調査研究と調査委託に関する経費	交通費、宿泊費
研 修 費	会派(議員)が研修会を開催するために必要な経費や、団体などが開催する研修会の参加するための経費	交通費、宿泊費、参加費
広 報 費	会派(議員)が行う活動や市政について市民に報告するための経費	広報紙・報告書など印刷費、文書通信費
広 聴 費	会派(議員)が行う住民からの市政と会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談などの活動の経費	資料印刷費、会場費
要請・陳情活動費	会派(議員)が要請、陳情活動を行うための経費	文書通信費、交通費、宿泊費
会 議 費	会派(議員)が行う各種会議、団体などが開催する各種会議への会派(議員)としての参加するための経費	会場費、資料印刷費
資料作成費	会派(議員)が行う活動に必要な資料の作成するための経費	印刷製本代
資料購入費	会派(議員)が行う活動に必要な図書、資料などを購入するための経費	書籍購入費、新聞雑誌購読料
人 件 費	会派(議員)が行う活動を補助する職員を雇用する経費	給料、手当、賃金
事 務 所 費	会派(議員)が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費	事務機器購入、リース代

政務活動費収支報告

1人月2万円 その使い道は

八幡平市は、議員の調査研究など活動に必要な経費の一部として、1人当たり月額2万円の「政務活動費」を会派または議員に交付しています。ここでは、27年度に交付された政務活動費がどのように使われたのかをお知らせします。

緑 松 会(3人)	
交付額	720,000円
使用額	800,846円
調査研究費	779,510円
資料購入費	21,336円
返還額	0円

新政クラブ(5人)	
交付額	1,200,000円
使用額	1,200,838円
調査研究費	1,087,310円
研 修 費	29,620円
資料購入費	73,152円
事 務 所 費	10,756円
返還額	0円

八 起 会(7人)	
交付額	1,680,000円
使用額	1,670,583円
調査研究費	1,333,292円
資料購入費	51,840円
事 務 所 費	285,451円
返還額	9,417円

北口和男	
交付額	240,000円
使用額	208,101円
調査研究費	84,084円
研 修 費	98,410円
資料購入費	25,607円
返還額	31,899円

自由クラブ(2人)	
交付額	480,000円
使用額	574,667円
調査研究費	572,935円
資料購入費	1,732円
返還額	0円

日本共産党(3人)	
交付額	720,000円
使用額	736,327円
研 修 費	104,720円
広 報 費	624,637円
資料購入費	6,970円
返還額	0円

交付額合計 5,280,000円
使用額合計 5,492,802円
返還額合計 41,316円

工藤直道	
交付額	240,000円
使用額	301,440円
調査研究費	247,310円
研 修 費	53,480円
資料購入費	650円
返還額	0円

産業建設常任委員会の活動

■期日・場所 7月12日・八幡平市内
■内容 所管する市内の各事業現場視察

現場を視察し次へステップ

当常任委員会の所管している事業は金額的にも数的にもかなり多く、全ての現場視察は難しいですが、可能な限り時間を取り現場を視察したいと思います。今回は、新しくなった松川温泉からの貯湯タンク、ローソンと提携している熱水ハウスでのピーマン試験栽培、小水力発電所、新小屋の沢配水池とその水源を視察するとともに、花き研究開発センターでは、リンドウのルワンダでの事業展開についての説明を受けました。



新小屋の沢配水池（7月12日）

次は 9月定例会（予定）

期 日	内 容
8月29日(月)	議案上程 ほか
8月30日(火) ～ 9月2日(金)	一般質問、議案審議
9月3日(土)～6日(火)	休 会
9月7日(水)～9日(金)	議案審議、決算特別委員会
9月10日(土)～14日(水)	休 会
9月15日(木)・16日(金)	決算特別委員会
9月17日(土)～19日(月)	休 会
9月20日(火)・21日(水)	決算特別委員会
9月22日(木)	休 会
9月23日(金)	委員長報告 ほか

議会を傍聴しませんか

八幡平市議会では、本会議などを誰でも傍聴することができます。傍聴を希望する人は、議会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しください（受付で住所や氏名を記入する必要はありません）。

議会の映像を見ることができます

八幡平市議会では、議会開催日に市役所本庁舎1階のテレビでライブ中継を行っているほか、インターネット（YouTubeの八幡平市議会のチャンネル）で録画配信しています。

クイズ

問 ○の中には、どんな文字（数字）が入るでしょう？

西根病院駐車場
整備で、新たに
〇〇台分を整備

- 応募方法 答え、住所、氏名（ふりがな）、「ギカイのひろば」を読んだ感想、市政や市議会への意見・要望などを必ず記入の上、はがきやファクス、電子メールで応募ください。正解者の中から抽選で10人に八幡平市共通商品券1,000円分をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。
※お寄せいただいた個人情報は景品の発送以外には使いません。
- あて先 〒028-7397 八幡平市議会事務局 議会だより 係
FAX：0195-74-2105 E-mail：gikai@city.hachimantai.lg.jp
- しめ切り 平成28年9月8日(木)（当日消印有効）
- 前回（No.43）の正解 8（月）
応募者 16人 正解者 16人

議会の動き

（5月1日～7月28日）

5月

- ▶9日 議会運営委員会、会派代表者会議
- ▶12日 平成28年第2回臨時会（～13日）
- ▶13日 会派代表者会議、議員全員協議会、市政調査会理事会、市政調査会総会
- ▶29日 八起会会派研修（～30日）

6月

- ▶1日 産業建設常任委員会協議会
- ▶3日 総務常任委員会協議会
- ▶7日 教育民生常任委員会協議会
- ▶9日 議会運営委員会
- ▶16日 平成28年第2回定例会（～21日）、平成28年第1回八幡平市議会改革推進会議、議会広聴広報常任委員会
- ▶17日 市政調査会理事会、平成28年第1回議会議員定数等調査特別委員会
- ▶20日 委員長会議
- ▶21日 議会運営委員会、議員全員協議会
- ▶29日 八起会会派研修会

7月

- ▶4日 議会運営委員会
- ▶5日 議会広聴広報常任委員会
- ▶12日 産業建設常任委員会協議会
- ▶15日 議会広聴広報常任委員会
- ▶19日 平成28年盛岡地区広域消防組合議会7月臨時会、八起会・新政クラブ会派合同研修（～22日）
- ▶21日 産業建設常任委員会協議会
- ▶25日 市民クラブ・無会派会派合同研修（～27日）
- ▶27日 議会広聴広報常任委員会
- ▶28日 岩手地区議会議員大会

八幡平市議会活動レポート

議員全員協議会

西根病院基本設計を説明

5月13日に議員全員協議会を開催し、市から検討を進めている西根病院新築工事設計業務基本設計について、西根病院経営理念である「心のかよう医療サービスの提供」と「各部門間の連携によるチーム医療の実践」を念頭に置き、施設整備基本計画で掲げた新病院整備の7つの基本方針に基づき計画を進めると説明されました。



整備検討を進めている西根病院

全国市議会議長会表彰

長年にわたる自治の功績たたえる

本市議会の大和田順一議員、遠藤公雄議員、工藤直道議員、工藤剛議員が全国市議会議長会から表彰を受けました。

大和田議員が市議会議員を15年以上、外3議員は市議会議員を10年以上務めた功績です（合併前の町村議会議員としての在職年数の2分の1を市議会議員在職年数に通算）。



（写真右から）遠藤公雄議員、大和田順一議員、工藤直道議員、工藤剛議員

議会のまど

若者にこそ

健康診断を



さいとうまさき
齊藤正樹 さん
(瀬ノ沢)

私の周りで病気になり、夢を絶たれた若者が何人かいます。若い時は、体調不良でも我慢し、忙しいこともあり病院へは行っていられませんでした。また、寝れば治る、お酒を飲めば治る、まだ若いから大丈夫という考えでした。そんな若者達に、ぜひ自分の体に向き合う時間を作ってほしいです。今年度から、若年者健診が始まり健診項目は足りているのでしょうか。成人したからこそ健診が必要です。だから、一緒に頑張る仲間の命を守るためにも、健診費用助成などを市に期待します。

ど

うしても私の住んでいる地区は、燃えるゴミの日が祝日に当たることが多いです。年ごとに見直すとか、祝日も回収するとか、すぐ回収してもらえようと考えていたきたいです。(大更・52歳女性)

若

者が定住できるまちづくりに努めてほしい。(大更・29歳女性)

三

二漫画とかあったら面白いと思います。(打田内・20歳女性)

私

達の議員の方々がどのような姿勢で行動し、頑張る姿が見ることができて良いです。(野駄・32歳女性)



クイズで寄せられた意見などを紹介します。

八

幡平市の色々な問題を少しでも理解したいと質問に目を通すようにしています。(松尾寄木・62歳女性)

何

か人のために役に立ちたいと思い、学校などに雑巾を年間700枚送っています。(吠田・73歳女性)

森

の湯、物産館、友好都市交流促進センターなどの指定管理の再契約について可決されたのは大変良いことですが、もう少し利用客の声を反映できるようにします努力をしようか。(松尾寄木・66歳男性)

学校紹介



西根中学校生徒会長
いとう ひな
伊藤陽菜 さん

西

根中学校は校訓「修文錬磨」のもと、自治活動を目指して日々活動しています。今年度は生徒会スローガンを「BEST」と掲げ、様々な活動や行事を最高なものにしようと全校生徒で協力し合ってきました。ボディパーカッション、合唱、応援、挨拶、清掃、この5つは西中の新たな伝統として受け継ぎ、更に発展させ頑張っていきます。



議会広聴広報常任委員長 関善次郎 氏
委員長・就任のあいさつ

5月から委員長に就任しましたが、私以外の5人は経験が豊富な委員ですのでそれぞれの発想を提案してもらおうと共に市民の皆さんからも感じたことを伝えていただき、読みやすく親しまれる議会広報作りに努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。